

令和4年度から令和7年度までの府中市教育委員会における取組

取組 No.	取組名	事業 No.	主な事業	主担当課
1	学習指導等の充実	1-1	基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着	指導室
		1-2	生命を大切にする心や他の人を思いやる心などを育む教育の充実	
		1-3	健康で安全に生活する力を育む教育	
		1-4	学びと育ちの視点を踏まえた義務教育9年間の教育課程と指導の充実	
2	特別支援教育の充実	2-1	学習環境の改善と整備	指導室
		2-2	交流・共同学習の実施	
		2-3	教員の専門性の向上	
3	学校組織・人材の支援	3-1	教員の指導力向上	指導室
		3-2	教員の働き方改革の推進	
		3-3	学校の組織力の強化	
		3-4	いじめ防止対策の徹底（学校における取組）	
		3-5	地域との連携強化	
4	教育相談・教育支援	4-1	就学相談や教育相談の充実	指導室
		4-2	個に応じたきめ細やかな支援の充実	
		4-3	いじめ防止対策の徹底（教育委員会における取組）	
5	学びを確保するための経済的支援	5-1	就学援助の実施	教育総務課
		5-2	奨学金制度の実施	
6	子供の健康の管理	6-1	定期健康診断の実施	学務保健課
		6-2	保健指導の実施	
7	学校施設の老朽化への対応	7-1	校舎等の改築	学校施設課
		7-2	誰もが利用しやすい学校施設の整備	
		7-3	地域コミュニティの拠点となる学校施設の整備	
		7-4	将来の人口動態に対応した学校施設の整備	
8	学校施設の整備	8-1	経年劣化に伴う大規模改修	学校施設課
		8-2	全市的な施策として短期間で実施すべき大規模改修	
9	教育財産の管理と活用	9-1	教材等の整備	教育総務課
		9-2	学校施設の維持管理	
		9-3	子供の安全と安心を支える様々な予防策	
		9-4	教育関連施設の管理と活用	
10	学校給食の運営	10-1	安全・安心でおいしい給食の提供	学務保健課
		10-2	学校給食センターの管理運営	
11	市立幼稚園の運営	11-1	市立幼稚園運営事業（令和4年度のみ）	学務保健課
12	学習機会の提供と環境づくり	12-1	青少年団体の育成	文化生涯学習課
		12-2	生涯学習機会の創出	
		12-3	心身障害児・者余暇学習支援事業	
13	図書館サービスの充実	13-1	中央図書館運営事業	図書館
		13-2	地区図書館運営事業	
		13-3	レファレンスサービス事業	
		13-4	児童・青少年サービス事業	
14	文化施設の有効活用	14-1	郷土の森博物館管理運営事業	美術館
		14-2	美術館運営事業	
15	歴史文化遺産の保存と活用	15-1	ふるさと府中歴史館管理運営事業	ふるさと文化財課
		15-2	武蔵国府跡保存活用事業	
		15-3	府中市史編さん事業	
16	スポーツ活動の普及・促進	16-1	地域スポーツ活動の普及・促進	スポーツタウン推進課
		16-2	スポーツ活動機会の充実	
17	スポーツ環境の整備	17-1	スポーツ施設の整備	スポーツタウン推進課
		17-2	総合体育館移転関連事業	
18	トップチーム等との連携	18-1	ラグビーのまち府中推進事業	スポーツタウン推進課
		18-2	トップチーム等連携事業	

取組名	1 学習指導等の充実		主担当課	指導室
概要	生涯を通して健全な生活を送ることができるよう、子供たちに確かな学力、豊かな人間性、健康・体力をバランスよく育むため、各教科の学習はもとより、食育等の健康教育、人権教育、環境教育、キャリア教育や学校行事等の内容の充実に取り組む。			
目標	子供たちが新しい時代に求められる資質・能力を身に付けられるよう、ICTの活用などにより、学校における教育内容の充実を図る。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
1-1	基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着	小学校・中学校における基礎学力を定着させる。また、課題の解決に向けた実践力を育成する教育を推進し、英語教育の充実も図る。		
1-2	生命を大切にする心や他の人を思いやる心などを育む教育の充実	人権教育や「考え、議論する道徳」を推進し、さらに環境保全に対する意識を育む取組を推進する。		
1-3	健康で安全に生活する力を育む教育	体力向上の取組を推進し、学校と地域との協働による体力向上の取組を行う。また、基本的な生活習慣の定着・改善に向けた取組を通して、食育を含めた健康教育を推進する。		
1-4	学びと育ちの視点を踏まえた義務教育9年間の教育課程と指導の充実	小・中連携教育やふるさと学習を推進する。また、地域の教育資源をいかした教育活動の充実を図る。		

取組名	2 特別支援教育の充実		主担当課	指導室
概要	障害のある子供と障害のない子供が可能な限り共に教育を受けられるよう、特別支援教育推進計画に基づき多様な学びの場を整備し、特別支援教育を展開する。			
目標	児童・生徒一人ひとりが個に応じた適切な教育を受けられるよう、特別支援教育を展開する。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
2-1	学習環境の改善と整備	全ての児童・生徒にとって、分かりやすい授業、過ごしやすい教室の整備、活動しやすい学級風土づくりを促進する。また、一人一人の障害特性に応じた学習環境の改善・整備を図るとともに、ICT機器の整備及び効果的な活用、医療的ケアも含めた人的支援など、合理的配慮を提供する。		
2-2	交流・共同学習の実施	多様性や互いのよさを尊重し合う大切さを学ぶため、交流及び共同学習の充実を図る。また、特別支援学級において、様々な体験的な学習や、地域の人々と喜びを分かち合える活動の機会を設定する。		
2-3	教員の専門性の向上	通常の学級と特別支援学級等との教員の連携による指導体制を整備し、教科等の学習の充実を図る。また、障害の有無にかかわらず、全ての児童・生徒にとって分かりやすい授業づくりを進めるとともに、ICT機器の活用を含めた合理的配慮を提供する。		

取組名	3 学校組織・人材の支援		主担当課	指導室
概要	教員の育成を目的とした研修の実施や、教員をサポートし、学校の運営を支援するための支援員の配置、ワーク・ライフ・バランスの推進を行う。また、地域との連携を推進するため、各学校で学校運営協議会（文部科学省版コミュニティ・スクール）又はスクール・コミュニティ協議会（府中版コミュニティ・スクール）の取組を展開する。			
目標	教員の長時間労働を軽減するとともに、学校が抱える課題に対応できる体制を強化するため、教員の働き方改革や、指導力向上、各種支援員の適正な配置及び外部人材の活用、地域との連携強化を推進する。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
3-1	教員の指導力向上	教員の意欲的かつ持続的な成長のため、組織的・継続的な研修の開催を支援する。また、研究協力校の取組を継続する。		
3-2	教員の働き方改革の推進	ストレス・チェックや産業医面接指導の実施等により、教員の心身の健康保持や働く環境の改善に資する取組を推進する。また、校務支援システムの改修や支援員制度の充実等により、教員の長時間労働を軽減する。		
3-3	学校の組織力の強化	学校運営を支援する支援員制度を継続するとともに、より効果的なものとするための検討をする。また、地域住民を教育ボランティアを配置するなど、地域と一体となって学校を運営する環境を整える。		
3-4	いじめ防止対策の徹底（学校における取組）	学校全体でいじめ防止対策の基本的な取組を徹底する。また、教職員の対応力を向上に取り組み、あわせて児童・生徒・保護者が学校に相談しやすい環境づくりを進める。		
3-5	地域との連携強化	文部科学省版コミュニティ・スクール又は府中市版コミュニティ・スクールの設置を継続し、地域の意見や資源を学校経営や教育活動に取り入れるなど、地域との連携強化に努める。		

取組名	4 教育相談・教育支援		主担当課	指導室
概要	心理相談員やスクールソーシャルワーカーによる相談・支援を進めるとともに、多様な相談に対して適切に対応するため、相談・支援体制の充実を図る。また、不登校児童・生徒の実態に配慮した教育を実施するため、不登校特例校の設置を進めるほか、ICTを活用した学習支援を行う。			
目標	児童・生徒が抱える悩みや課題に的確に対応し、支援できるよう教育相談体制を充実する。また、関係機関とも連携しながら、それぞれの個に応じたきめ細かい支援を充実する。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
4-1	就学相談や教育相談の充実	心理相談員やスクールソーシャルワーカーによる相談・支援の充実を図り、福祉や医療などの関係機関と連携する。		
4-2	個に応じたきめ細やかな支援の充実	不登校、病気療養、日本語指導を要するなどの児童・生徒に対してきめ細やかな個別の支援の充実を図る。また、不登校については、不登校特例校の設置やICT機器を活用した学習支援など、多様な学びの場を確保する。		
4-3	いじめ防止対策の徹底（教育委員会における取組）	府中市いじめ防止基本方針に基づく、いじめ問題解決のための体制の充実を図る。また、学校いじめ対策委員会による組織的な対応を行う。さらに、いじめについて教員の対応力の向上を図るため、弁護士との連携を進め、いじめ防止授業やいじめに関する教員研修等を実施する。		

取組名	5 学びを確保するための経済的支援		主担当課	教育総務課
概要	経済的理由により就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、必要な援助を行うとともに、人物・学力等に優れた学生又はその保護者に対し、奨学金の給付や貸付などの支援を行う。			
目標	学齢児童・生徒の保護者に対する経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図る。また、学ぶ意欲はあるが、経済的理由により修学が困難な生徒や学生に対して支援を行い、教育の機会均等を図る。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
5-1	就学援助の実施	学用品費、入学準備金、給食費、宿泊学習費などの必要な援助を行う。また、特別支援学級に就学する児童・生徒の保護者等に就学奨励費を支給する。		
5-2	奨学金制度の実施	入学準備金を含めた奨学金の給付や貸付、入学初年度納付資金の貸付を行う。また、海外留学等奨学資金の貸付を行う。		

取組名	6 子供の健康の管理		主担当課	学務保健課
概要	生涯を通じて心身ともに健康な生活を送るための資質や能力を育成するため、健康診断や相談を通じて、児童・生徒の健康づくりに努める。			
目標	児童・生徒が自らの健康状態を把握し、生涯を通じて心身ともに健康な生活を送れるよう定期健康診断を実施し、その結果を通知するとともに保健指導を行う。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
6-1	定期健康診断の実施	児童・生徒の健康増進を図るため、各学校での定期健康診断を通じて、疾患の早期発見及び健康づくりの推進に努める。		
6-2	保健指導の実施	健康診断の結果を基に、児童・生徒への保健指導を実施していくとともに、学校の保健委員会の活動等を通じて健康増進の啓発を図る。また、学校医等や地域の協力機関等と連携し、健康に関する講話等を実施するなど健康に対する意識醸成を図る。		

取組名	7 学校施設の老朽化への対応	担当課	学校施設課
概要	学校施設改築・長寿命化改修計画に基づき、老朽化対策として、学校施設の改築を進める。改築に当たり、バリアフリー化を含む、ユニバーサルデザインに配慮するとともに、災害時における避難所運営も見据えた整備を行う。		
目標	児童・生徒が過ごす場であり、また、防災拠点として災害時に市民が安心して避難できる学校施設として維持保全するため、老朽化（長寿命化）対策を図る。		
主な事業			
No.	事業名	事業概要	
7-1	校舎等の改築	学校施設改築・長寿命化改修計画に基づき、学校施設の改築を着実かつ計画的に実施する。 新たな学校施設では、温かみのある落ち着いた空間で安全・安心に生活を送ることができる環境づくりを進めるとともに、児童・生徒が主体的・対話的で深い学びができるよう、多様な学習活動に柔軟に対応できる施設づくりを進めていく。また、教職員がそれぞれの力を発揮し、互いに連携できるよう、教職員にとっても働きやすい施設づくりを進めるなど、新しい時代の学びを実現する学校施設の整備を進めていく。	
7-2	誰もが利用しやすい学校施設の整備	学校を改築する際には、ユニバーサルデザインの採用やバリアフリー化を行い、学校施設を利用する全ての人にとって優しい学校施設の整備を進めていく。	
7-3	地域コミュニティの拠点となる学校施設の整備	学校施設は、地域住民にとって身近な公共施設であり、生涯学習・文化・スポーツなどの活動の場となるほか、災害時の避難所としても重要な役割を担っていることから、改築の際には、地域利用を見据えた学校施設の整備を進めていく。	
7-4	将来の人口動態に対応した学校施設の整備	改築の際には、将来の人口動態などに応じ、空いた教室を他の用途に転用することや、他の公共施設との複合した施設の建設などについて、関係課と連携しながら継続的な検討を行う。	

取組名	8 学校施設の整備	担当課	学校施設課
概要	大規模改修整備方針に基づき、老朽化対策の実施時期が遅い学校については、便器の洋式化、床の乾式化等の校舎トイレの改修や、屋上・屋根の防水に係る改修など、経年劣化に伴う大規模改修を計画的に実施する。		
目標	教育施設として、子供たちが快適で安心して使用できるよう、大規模改修整備方針に基づき、計画的かつ着実に老朽化対策を実施する。		
主な事業			
No.	事業名	事業概要	
8-1	経年劣化に伴う大規模改修	経年劣化に伴う不具合の発生により、児童・生徒の安全や学校運営に支障を来す恐れのある、屋上・屋根・外壁改修、空調設備の更新、体育館の床・プール改修などを計画的に実施する。	
8-2	全市的な施策として短期間で実施すべき大規模改修	児童・生徒や保護者から、学校トイレなどの改善を求められているため、校舎等のトイレについて便器の洋式化や床の乾式化等の改修を行うほか、感染症対策に伴う改修を計画的に実施する。	

取組名	9 教育財産の管理と活用		主担当課	教育総務課
概要	小・中学校の施設・設備を常に良好な状態において管理し、その目的に応じて効率的に運用していく。また、ICTを活用した教育を推進するための基盤となる環境を整備していく。			
目標	教育環境の充実に資するため、学校の施設・設備の維持管理を徹底するとともに、老朽化した備品は計画的に買替えによる更新を図る。また、子供の力を最大限に引き出す学びを実現するため、ICTを効果的に活用した教育活動が進められるよう、学習環境を整備する。教育センターについては、移転に伴い、相談機能の充実と不登校への対応強化などを図る。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
9-1	教材等の整備	教員が授業で使用する教材の購入や、老朽化した備品の買い替えのほか、ICT環境の整備や、学校図書館の充実など、教材等を常に良好な状態で管理し、効率的に運用を行う。		
9-2	学校施設の維持管理	電気設備、給排水衛生設備、空気調和設備、消防設備など、法定点検や日常的な維持管理を行うほか、修繕や更新等を行い適切に維持管理を行う。また、破損した備品の修繕等の対応を行う。		
9-3	子供の安全と安心を支える様々な予防策	学校施設の機械警備や通学路の防犯カメラの管理を行うほか、通学路の点検等を行う。また、災害時の児童・生徒、教職員のための備蓄品の整備を行う。		
9-4	教育関連施設の管理と活用	教育センターや八ヶ岳府中山荘の維持管理を行うとともに、教育センターは移転に向けた検討を進め、八ヶ岳府中山荘は処分に向けた手続きを進める。		

取組名	10 学校給食の運営		主担当課	学務保健課
概要	学校給食衛生管理基準や大量調理施設衛生管理マニュアルに適合した施設運営を行い、安全・安心でおいしい給食の提供を継続する。			
目標	成長期にある子供たちのため、栄養バランスの取れた安全・安心でおいしい給食を提供できるよう、学校給食衛生管理基準等に適合した施設の管理運営を行う。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
10-1	安全・安心でおいしい給食の提供	学校給食衛生管理基準や、学校給食における食物アレルギー対応方針を遵守し、学校と連携して安全・安心でおいしい給食の提供に取り組む。		
10-2	学校給食センターの管理運営	学校給食センター衛生管理マニュアルに沿った業務運営を行うとともに、省エネルギーに配慮した施設管理を行う。		

取組名	11 市立幼稚園の運営		主担当課	学務保健課
概要	心身ともに健やかで感情豊かな幼児が育ち、家庭における基本的な生活習慣を身につける。			
目標	幼児教育の充実に資するとともに、園児の健康観察・保持増進、幼稚園教諭の資質向上を図る。また、令和4年度末の幼稚園の閉園に際し、閉園事業の実施や閉園記念品の作成を行う。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
11-1	市立幼稚園運営事業（令和4年度のみ）	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する。		

取組名	12 学習機会の提供と環境づくり	主担当課	文化生涯学習課
概要	生涯学習センターの指定管理者制度による運営や文化センター内にある公民館の活用、市民ボランティア・大学等との連携・協働による取組など、事業者や市民等が持っている力をいかして社会教育環境の充実に努めるとともに、市民の「学び返し」に係る連携の推進に向けた仕組みづくりや多様な媒体を活用した広報等を行う。		
目標	市民の誰もが等しく学習できる環境が整っており、これらの機会を通じて世代を超えた交流活動が行われるとともに、「学び返し」により学んだことが地域にいかされるまちづくりを推進する。		
主な事業			
No.	事業名	事業概要	
12-1	青少年団体の育成	市内で活動している青少年音楽団体が一堂に会し、日頃の練習の成果を発表する。あわせて、演奏技術の向上を目指すとともに音楽を通じた青少年の交流の場を提供する。	
12-2	生涯学習機会の創出	生涯学習センターの管理運営（講座等の実施含む）、生涯学習活動を担う人材の育成と活用を行うとともに、社会教育法に基づき、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行う。	
12-3	心身障害児・者余暇学習支援事業	心身障害児・生徒地域活動は府中地区学校五日制連絡会に委託し、あすなろ学級は登録ボランティアを中心に行い、文化・スポーツ・レクリエーション活動等多彩な地域活動への参加の機会と場の提供を行う。	

取組名	13 図書館サービスの充実	主担当課	図書館
概要	時代や市民のニーズに沿った様々な分野、種類の資料を収集・提供するとともに、幅広い年代に向けた取組の実施や様々な方法で情報発信する。さらに学校等と連携しアウトリーチ活動や調べもの学習を含め子どもの読書活動を推進するとともに、レファレンスの利便性の向上を図り市民の知的・文化的活動や様々な問題解決への支援を行う。		
目標	市民が図書館で収集、整理、保存されている図書資料や視聴覚資料などの情報を活用して、知的・文化的な生活を営むとともに、イベントや講座などの学習活動やレファレンスサービスを利用して、生活上の様々な課題の解決に取り組む。		
主な事業			
No.	事業名	事業概要	
13-1	中央図書館運営事業	資料や情報の収集・整理・保存・提供や、関係機関と連携した子ども読書活動を推進する。電子情報等幅広い分野の情報提供やインターネットなどの利用環境を強化し情報社会に即した情報発信拠点としての役割に努める。	
13-2	地区図書館運営事業	市内12館の地区図書館では地域の方の身近な情報拠点として、特集展示や子どものためのおはなし会など地域に根ざした図書館サービスを展開する。	
13-3	レファレンスサービス事業	国立国会図書館・東京都立図書館、他自治体や大学等の図書館とのネットワークの充実や各種データベースの利用、地域資料の収集・データ化を図り市民が学習や仕事で必要とする資料や情報を提供する。	
13-4	児童・青少年サービス事業	子どもの読書環境をより一層整備し、子どもが本を楽しみ、読書する力を身に付け、個性豊かで健やかに成長し、人生をより豊かに生きることを目的とする事業を展開・提供する。	

取組名	14 文化施設の有効活用	主担当課	美術館
概要	郷土の森博物館及び府中市美術館については、多様化するニーズに柔軟に対応できるよう、さまざまな事業展開の方法を検討するとともに、効果的な広報・周知方法を取り入れ、情報発信に関する環境の整備をすすめる。また、各施設の老朽化対策については、運営面や財政面への影響を最小限に抑えながら、計画的に維持保全のため施設改修を行う。		
目標	文化・芸術に係る鑑賞や学習、文化、芸術活動に係る発表等に供することにより、市民が身近な場所で文化・芸術に親しむ機会を提供し、文化意識の醸成を図る。		
主な事業			
No.	事業名	事業概要	
14-1	郷土の森博物館管理運営事業	計画的に、老朽化に伴う施設改修を進める。また、学校教育との連携を深めるほか、展示・プラネタリウム・園内の回遊性の促進を図る。	
14-2	美術館運営事業	国内外の優れた美術作品を紹介する企画展を実施するとともに、全館的な大規模改修を検討していく。	

取組名	15 歴史文化遺産の保存と活用	主担当課	ふるさと文化財課
概要	ふるさと府中歴史館、国史跡武蔵国府跡（国司館地区）等において、魅力的な展示やイベントを開催するとともに、市内の歴史文化遺産を活用した地域づくりや魅力発信を行う。また、学術的な調査研究により「新 府中市史」を編集・発行し、調査研究の成果を、市史資料編・通史編・報告書などで紹介する。		
目標	歴史文化遺産の保存と歴史資料の活用等により、多くの人々が本市の歴史文化遺産について学び、その価値に対する理解を深め、郷土愛を育む。		
主な事業			
No.	事業名	事業概要	
15-1	ふるさと府中歴史館管理運営事業	発掘調査成果に関する展示等や、歴史的公文書の保存・公開を行う。	
15-2	武蔵国府跡保存活用事業	にぎわいと魅力あるまちづくりにつながるよう、国史跡武蔵国府跡（国司館地区）の第二期整備に向けた取組を進める。	
15-3	府中市史編さん事業	予定している市史刊行物全ての発行に向け、計画的に調査研究・編集・発行を行う。	

取組名	16	スポーツ活動の普及・促進	担当課	スポーツタウン推進課
概要	年齢や障害の有無などにかかわらず、市民の誰もがそれぞれの体力や能力・年齢・目的に応じ、いつでも、どこでも、いつまでも、安全にスポーツを楽しむことができるよう、生涯スポーツの体制や取組の充実を図る。また、ラグビーワールドカップ2019や東京2020オリンピック・パラリンピックを通して積み上げてきたボランティア育成などの取組を、レガシーとしていかながら、競技スポーツから気軽にスポーツに親しむことのできるイベントまで、多様な事業の展開を図る。			
目標	「スポーツタウン府中」の発展のため、年齢や障害の有無などにかかわらず、全ての市民が自身に合ったスポーツ活動に親しみ、心身ともに健康で活力に満ちた生活を営めるよう、スポーツ活動の普及・促進を図る。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
16-1	地域スポーツ活動の普及・促進	スポーツ推進委員や府中市体育協会を始めとした各スポーツ団体等の活動を支援するほか、指導者やボランティアなどのスポーツを支える人材育成等を図る。また、スポーツに対する関心を喚起するための啓発や情報発信などの取組を進める。		
16-2	スポーツ活動機会の充実	市民体育大会を始めとした各種スポーツ大会や、気軽に参加できるスポーツ教室やレクリエーション事業の実施を通じて、健康づくりや交流の機会の提供を行う。また、ポッチャを始め、各種障害者スポーツに対する理解促進や関心の喚起を図るため、普及・啓発に取り組む。		

取組名	17	スポーツ環境の整備	担当課	スポーツタウン推進課
概要	利用者が安全・安心・快適に利用できるよう体育館や屋外体育施設の管理・運営等を行うとともに、関係課と連携して、老朽化対策を始めとした必要な施設整備等を行う。また、総合体育館の移転に向けて、現在の利用状況や市民ニーズなどの調査分析のほか、防災機能等の新たに必要となる機能の検討を行う。			
目標	安全で快適にスポーツが行えるよう、スポーツ施設の整備・運営を図ることにより、「スポーツタウン府中」として誰もがスポーツに親しむことができるまちづくりを推進する。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
17-1	スポーツ施設の整備	地域体育館（体育室）の空調設置及び市民球場の外壁等改修工事などの施設整備を行うほか、朝日体育館及び地域プール（小柳、武蔵台、白糸台、新町）の廃止（解体）等を行う。		
17-2	総合体育館移転関連事業	老朽化に伴う総合体育館の移転に向け、現在の利用状況や市民ニーズなどの調査分析のほか、新たに必要となる機能などを検討し、整備方針等を策定する。		

取組名	18	トップチーム等との連携	担当課	スポーツタウン推進課
概要	市内を拠点とするトップチーム等の活動を支援するほか、試合観戦やイベント等への参加を通して、多くの市民がトップチーム等を身近に感じ、応援できる機会の提供を行う。また、トップチーム間の連携を図るための仕組みづくりを検討を進め、トップチームとの協働により、スポーツ振興や市内スポーツ人口の裾野の拡大などを図る。			
目標	トップチームやアスリートとの触れ合いのほか、その活躍を楽しめる環境を整えるとともに、トップチーム等との連携を通じて、スポーツ振興やスポーツの力をいかしたまちづくりの推進を図る。			
主な事業				
No.	事業名	事業概要		
18-1	ラグビーのまち府中推進事業	ラグビーのまち府中推進委員会を中心に、東芝及びサントリー両チームと連携して、各種事業の企画・運営のほか、ラグビーを活用したまちづくりの推進を図る。また、ホストタウンの近隣市と緊密な連携を図りながら両チームとともに各種取組を行う。		
18-2	トップチーム等連携事業	市内を拠点に活動するトップチームとの協働により「ボールふれあいフェスタ」等の各種事業を実施するほか、トップチーム間でも連携できる仕組みづくりを行うことで、スポーツ振興やまちづくりの推進に向けた体制強化を図る。		